

[JPACP2021-032] アピアランス〈問題〉への心理社会的支援のための研修会

If you are unable to see this message, click the URL below.

<https://psych.or.jp/wp-content/uploads/2022/02/JPACP2021-032.pdf>

公益社団法人日本心理学会 認定心理士 各位

◆-----◆
アピアランス〈問題〉への心理社会的支援のための研修会

<https://psych.or.jp/event/ws20220227/>
◆-----◆

日本心理学会では、新たに研修委員会を立ち上げました。
今後、本委員会の企画により様々な研修会を企画・実施していきます。

第1回は「アピアランス〈問題〉への心理社会的支援のための研修会」です。
オンラインのイベントで、定員があります（30名）。
参加ご希望の方は、お早目にお申し込みください。

アピアランス〈問題〉への心理社会的支援のための研修会

<https://psych.or.jp/event/ws20220227/>

■日時

2022年2月27日(日)13:00-17:20（申込期限：2月20日(日)23:55）

■開催方法

オンライン開催（Zoom ミーティング）

※定員 30名

■参加費

5,000円

■お申し込み

下記申し込みサイト（Peatix）よりお申し込みください。

<https://psych-ws20220227.peatix.com>

■概要

アピアランス（外見）に関連した〈問題〉は身体的魅力と密接に関わるため、日常生活の至るところに存在する。可視的差異を有する人もそうでない人もアピアランスに関する苦悩を抱え、全人口のおおよそ100人に1人が問題をかかえているという報告もある。

医療現場のさまざまな部署（先天性疾患・後天性慢性疾患・外傷や熱傷・がん領域・精神科等）では、アピアランスに苦悩を抱える患者が少なくなく、現場のスタッフだけでは対応しきれない現状がある。現在、EU やイギリスでは、

包括的ケアシステムで対処しようとする試みが進められている。

本研修では、可視的差異を有する人に対して適切な心理社会的支援を行うことができる人材育成、チーム医療の一員として医療スタッフにコンサルテーションができる人材育成を目指し、アピアランスに関する〈問題〉を概観した上で、対象者への理解や支援についての実習を行う。

■定員と対象者

30名

看護師・公認心理師・臨床心理士・言語聴覚士・認定心理士 他
病院臨床でアピアランスに問題を抱える人にかかわる方や、幅広く心理学的問題に関心がある方を想定しています。

■主催

公益社団法人日本心理学会

■企画

日本心理学会研修委員会

真覚 健（委員長，宮城大学）・松本 学（共愛学園前橋国際大学）

■講師

原田 輝一（医療法人生登会）

真覚 健（宮城大学）

松本 学（共愛学園前橋国際大学）

鈴木 公啓（東京未来大学）

矢澤 美香子（武蔵野大学）

■当日のスケジュール

1) セッション1：アピアランス〈問題〉の背景について（講義）

・13:00-13:05 挨拶：阿部 恒之（東北大学／日本心理学会常務理事）

・13:05-13:30 医療現場でのアピアランスの問題：原田 輝一

医療現場でのアピアランスの問題／アピアランスへ影響する疾患について／PLISSITモデルの紹介／医療からの期待など

・13:30-14:10 アピアランス〈問題〉の背景・概略：真覚 健

対人関係におけるアピアランスの機能とステレオタイプ／アピアランスに対する不満／可視的差異（VD）者がかかえやすい問題／PLISSITモデルから見た、看護師、臨床心理士、公認心理師の働きなど

・14:10-14:20 休憩

2) セッション2：先天性疾患でのアピアランス〈問題〉への対応（講義と事例検討）：松本 学

・14:20-15:30 家族への対応，学校への対応，本人への対応

・ 15:30-15:40 休憩

3)セッション3:具体的な支援方法について(講義と実習):真覚 健, 松本 学, 鈴木 公啓, 矢澤 美香子

・ 15:40-16:50 アピアランス〈問題〉への支援の導入方法, 認知行動療法アプローチ, 必要なソーシャルスキルと支援方法

4) まとめ

・ 16:50-17:20 まとめ・質疑応答・Formへの回答(研修会の感想と簡単な確認テスト)

■研修修了証

グループワークの活動, Formへの回答を基に, 希望者の方に研修修了証(PDFファイル)を発行します。

■配付資料

参加申込時に登録いただいた連絡先に, 事前に郵便およびメール(添付ファイル)にてお送りします。

送付は, 2月21日(月)以降を予定しています。

※日本国外住所からのお申し込みの場合, メール添付でのみお送りします。

何卒ご了承ください。

■注意事項

・インターネットに接続しているパソコン(カメラ・マイク必須), タブレット, スマートフォンのいずれかが必要です(通信料参加者負担)。

・録画・録音, ZoomミーティングURLの転送・共有・公開, 申込者以外の方の参加は, 固くお断りいたします。

・初めてZoomを利用する方は, アプリをダウンロードしてください。

https://zoom.us/download#client_4meeting

・参加申込時に登録いただいた個人情報は, 本研修会の受付・運営の目的にのみ利用いたします。

・参加チケットの譲渡はできません。

■キャンセルポリシー

やむを得ない事情で参加を取りやめる場合, 参加申込期間内に(チケット販売期限までに)キャンセルを申し出た場合に限り, 代金を払い戻しいたします。

参加申込期間終了後は, 不参加の場合であっても払い戻ししません。

キャンセルの申し出方法や, 返金手数料については以下のPeatixヘルプを参照ください。

<https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/solutions/articles/44001822284>

◆-----◆
■新型コロナウイルス(COVID-19)に関する特設ページ

<https://psych.or.jp/special/covid19/>

■認定心理士の会 イベント

<https://psych.or.jp/authorization/ninteinokaievent/>

■シチズン・サイエンス プロジェクト

<https://psych.or.jp/authorization/citizen/>

■アピアランス<問題>への心理社会的支援のための研修会
(2022/2/27 開催, 定員 30 名, 2/20 申込締切)

<https://psych.or.jp/event/ws20220227/>

■公開シンポ「誰一人取り残さない」社会の実現のために：心理学者が考える
「持続可能な開発目標 (SDGs)」第 2 回「多様性と包摂性について考える」
(2022/3/27 開催, 3/24 申込締切)

https://psych.or.jp/event/sympo2021_sdgs_2/

■公開シンポ「自閉スペクトラムの科学的支援にむけて(2)」(5/31 まで公開)

https://psych.or.jp/event/sympo2021_asd/

■メール配信バックナンバー

<https://psych.or.jp/authorization/maillservice/>

■認定心理士の会 ニュースレター

<https://psych.or.jp/authorization/ninteinokai02/>

■配信先メールアドレスの変更や配信中止, 学会登録情報の変更
(連絡先, 所属機関, 学歴等)は, JPA マイページ <https://jpa.members-web.com/>
から登録, またはメール (jpakai in@psych.or.jp) でお知らせください。

「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」

公益社団法人日本心理学会

<https://psych.or.jp/contact/>

「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」